

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **750** April 2021

Special Issue : The 33rd Symposium on International Labour Issues:

Toward a Better Future of Work after the COVID-19 Crisis

– Sectoral Response and Social Dialogue

Introduction to the Special Issue	FUJIWARA Chisa
Keynote Speech : “COVID-19 Crisis and the ILO – Sectoral Responses”	ISAWA Akira
Presentation from the Employers’ Perspectives.....	YOSHIKAWA Minako
Presentation from the Workers’ Perspectives	GONO Akiko
Presentation from the Government’s Perspectives	IUCHI Masaaki
Presentation from the Academics.....	NAKAMURA Keisuke
Discussion	

Article

“Strikes in Hospitals, 1960-1961” and Healthcare Workers’ Pay	NISHIMURA Takeshi
--	-------------------

Book Reviews

MATSUMOTO Hiroyuki, <i>Political History of Japan Water Works</i>	UMEDA Sadahiro
YAKUSHIGE Makiko, <i>Changes and Rebuilding of Partnership between Local Government and Communities: What Impact Has “the Heisei Merger” Had on Our Local Society?</i>	INOUE Nobuhiro
ABE Takeshi, <i>The Archives and I: Takeshi Abe’s Experience at Osaka University</i>	SHIMIZU Yoshihito

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Annual Index of The Journal of Ohara Institute for Social Research (Academic Year 2020)

Monthly Research Meeting

The Institute’s Activities in December 2020

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価(本体926円+税)
年間購読 12,000円(税込)

大原社会問題研究所雑誌

750 2021.4

【特集】第33回国際労働問題シンポジウム

COVID-19危機からより良い仕事の未来へ——産業別の取組みと社会対話

特集にあたって	藤原千沙	1
基調講演 COVID-19危機とILO	伊澤 章	3
使用者(企業)の立場から	吉川美奈子	9
労働者(労働組合)の立場から	郷野晶子	14
政府の立場から	井内雅明	18
学識経験者の立場から	中村圭介	22
ディスカッション		25

■論文

「病院スト」と医療従事者の賃金	西村 健	32
-----------------	------	----

■書評と紹介

松本洋幸著『近代水道の政治史』	梅田定宏	51
役重眞喜子著『自治体行政と地域コミュニティの 関係性の変容と再構築』	井上信宏	55
阿部武司著『アーカイブズと私』	清水善仁	60

社会・労働関係文献月録 63

『大原社会問題研究所雑誌』2020年度総目次 68

月例研究会 金 怡 辰 73

所 報 2020年12月 74

発行／法政大学大原社会問題研究所

発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と
課題がわかる貴重なデータブック

最新2020年版 第90集

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

【序章】 政治・経済の動向と労働問題の焦点
〈特集1〉 『日本労働年鑑』の100年

—時代を反映した構成の推移
〈特集2〉 社会保障制度とその財源
—格差縮小による経済成長と
財政赤字のもとでの社会保障
財源の確保

第1部 労働経済と労働者生活
第2部 経営労務と労使関係
第3部 労働組合の組織と運動
第4部 労働組合と政治・社会運動
第5部 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計 / 年表

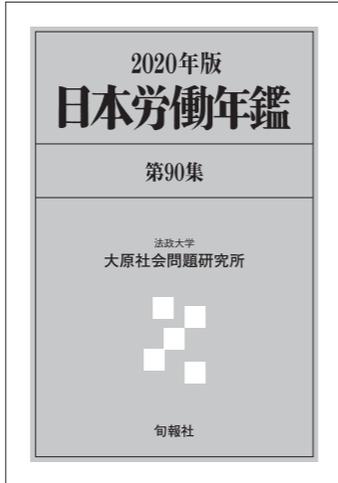
ハーバード大学歴史学部教授(日本近現代史、労働史)
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心を呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦
します

本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



本体15,000円+税
A5判・上製・544頁

70th ANNIVERSARY 旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

日本労働研究雑誌

No.728 2021年2・3月号 定価 937円(本体852円) 年間購読 11,244円(税込)

学界展望——労働経済学研究の現在

■提言 船員労働と船員の魅力度向上 杉山 雅洋
■学界展望 労働経済学研究の現在——2018~20年の業績を通じて 安藤 道人
奥平 寛子
川田 恵介
原 ひろみ

特集「船員の働き方」

■紹介 内航船員の働き方について 畑本 郁彦
船員の集団的労使関係 立川 博行
■論文 船員の安全と健康確保 久宗 周二
内航船員の働き方改革に向けて——船員労働法制の特質と課題 野川 忍
■読書ノート 服部泰宏 著『組織行動論の考え方・使い方——良質のエビデンスを手にするために』 松永伸太郎
■論文Today 消防士の実施する仕事でのストレス・リカバリー方略 堀尾 柁人
■フィールド・アイ 増え続けるイギリスのフードバンク(プリストルから③) 山下 順子

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
☎03-5903-6255

労働の科学

Digest of Science of Labour

2021年2月号
76巻2号

定価 1,200円(税込)
年間購読 13,000円(税込)

2

【特集】新型コロナウイルスと新しい労働生活(3)

- ◆在宅ワークでチャンス到来！オンライン化の波に乗って……………白田千佳子
- ◆コロナ禍におけるデザイン・商品企画分野の産学連携授業について……………羽深太郎
- ◆コロナ禍を乗り越え文化・芸術の灯をともし続けるために……………森崎めぐみ
- ◆コロナ禍のもとで外国人労働者の現状と課題……………指宿昭一
- ◆運輸業界におけるコロナ対策……………事例紹介
- ◆住民とともにコロナに負けない風土づくりを……………岡山県総社市
- ◆巻頭言 創立100年——これからの労研の役割とあり方②……………井上枝一郎
- ◆今、チェルノブイリは チェルノブイリ原子力発電所周辺視察報告(2)……………千葉百子
- ◆報告 オンラインで参加するワークショップ
- ◆労研アーカイブを読む・65 ACC機能を用いた加速判断の過程分析……………椎名和仁
- ◆凡夫の安全衛生記・49「数にこだわる」安全衛生統計要綱の整備……………福成雄三
- ◆口絵 ディーセント・ワークを目指す職場・24 広がる参加型職場環境改善(2)……………長須美和子

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-1-12 桜美林大学内3階 公益財団法人 大原記念労働科学研究所
TEL: 03-6447-1435 FAX: 03-6447-1436 HP: http://www.isl.or.jp/